

とうこう 後援会 だより

〒323-0104
下野市中川島7
吉田東小学校後援会
TEL 48-5007
FAX 48-5017
第3号
H27年1月発行

十一月八日に学習発表会を行いました。今までに学習した内容を、それぞれの学年で、目を輝かせながら堂々と発表することができました。立派に成長した様子を市教育委員会の池澤教育長様や地域の方、保護者の方に参観していただきました。ありがとうございます。

「おむすびころりん」
一年生（国語）



「自己紹介」
三年生（外国語）



「俳句の発表」
五年生（国語）



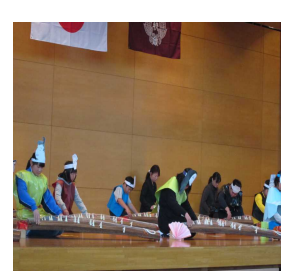
「詩 群読」
二年生（国語）



「なわとび」
四年生（体育）



「琴演奏 さくらさくら」
六年生（音楽）



学習発表会

読み語りボランティア



※地域の方々から野菜や牧草などの寄付をいただきました。ご協力をお願いします。

「飼育小屋の動物たち」
本校の飼育小屋には、毛並みの良いうさぎが七羽います。以前は鶏もいたのですが、現在はうさぎだけとなりました。
子供たちは月交代で、学年毎に飼育活動を行っています。餌をあげにいくと、入り口の所に愛くるしい表情で集まってきます。子供たちも心がどんなにか癒やされることでしょう。時には、愛情を込めて面倒をみていたうさぎが病气やけがで死んでしまうこともあります。つらい心情を味わうこともあります。しかしこのような体験を通して、命の尊さ、生きていくことへの感謝の気持ちや動物愛護の精神をしっかりと学んでいます。



毎月第二水曜日に「読み語り」を行います。その日に各学年の先生が、その日に読む本をお話します。子供たちは、その本の世界に引き込まれます。



「書道教室」



「琴教室」



「そろばん教室」



「ふれあい教室」

「後援会費活用状況報告」
本校「後援会」の歴史は古く、昭和四十二年三月に結成されました。発足当初の会員数は226世帯で年会費は一世帯あたり二百円でした。会則の「目的」には「全会員一体となり、教育の向上発展を期する。」と記されており、改めて地域の皆様の教育に対する関心の高さ、また、本校教育に対する期待の大きさを感じます。
今年で四十七年目を迎えた現在。会員数は約二倍の418世帯となっております。後援会費につきましては、本校の伝統的な取り組みである「草花栽培」「おたより活動」「体験活動」の補助、また、「校内の施設設備の充実」などに活用させていただいております。
今年度も後援会費を有効に活用させていただき、学習環境や学習活動がさらに充実しました。心より感謝いたします。